

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方(または、代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了解できない場合は、《問い合わせ先》へご照会ください。

《研究課題名》心大血管患者における人工換気療法後の摂食嚥下リハビリテーションに関連する因子の検討

《研究の概要》

● 研究の目的

心大血管疾患で入院後に人工換気療法で治療された患者様は高率に摂食嚥下障害を来たし、誤嚥性肺炎や入院期間の延長、死亡につながると報告されています。当院では摂食嚥下障害に対し、言語聴覚士を含めた多職種による摂食嚥下リハビリテーションを実施しています。ただし、心大血管術後の摂食嚥下障害の発症に関連する因子は報告されていますが一定の見解は得られておらず、その他の心大血管疾患に関する報告や、リハビリテーションの帰結に関連する報告は乏しいのです。本研究により心大血管患者における人工換気療法後の摂食嚥下リハビリテーションに関連する因子を明らかにします。

● 対象となる方

2019年4月から2021年12月に当院に心大血管疾患で入院し、侵襲的・非侵襲的人工換気療法を実施され、摂食嚥下障害に対しリハビリテーションを実施した患者様です。

● 研究に利用する情報

年齢、性別、主病名、併存疾患、歩行の可否、栄養状態、全身状態、人工換気療法が侵襲的か非侵襲的か、人工換気療法実施期間、言語聴覚療法開始日、摂食嚥下機能評価、入院日数、肺炎の発症、退院時の摂食嚥下障害の残存、生存または死亡退院か、を調査します。

● 他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

問い合わせ先

足利赤十字病院 リハビリテーション科

研究代表者：中村 智之（なかむら ともゆき） 馬場 尊（ばば みこと）

電話：0284-21-0121

研究成果は学会や論文として発表予定ですが、個人が特定される情報は利用しません。